

令和5年度事業計画について

教育・普及事業

資料 3

1 授業・講座・研修の実施

(1) 学校教育との連携

①出前授業

当館職員が仙台市内の各学校に出向き、学習プログラムを実施。

(例) 社会科「伊達政宗と仙台」、図工・美術科「もんきりがたで遊ぼう」

※学校の要望に応じて、オンライン出前授業も実施。

②楽学プロジェクト (楽学プロジェクト委員会・仙台市教育委員会主催)

夏季休業中に開催される「自分づくり教育」推進を目的としたイベントで、様々な職業の専門家が児童に対して、職業に関する講和や体験活動等を提供。

日時：令和5年7月26日(水) 午前の部

会場：宮城野区中央市民センター

講師：菅原 美咲(当館学芸員)、小田嶋 なつみ(当館学芸員)

③授業への教材貸出

仙台市内及び宮城県内の学校を対象に、「楽山公行列図巻」パネル等の教材貸出を実施。

④「まちなか博物館講座」〈東北工業大学と共催〉

- ・第13回「描かれた仙台・宮城の風景」

日時：令和5年5月27日(土) 13:30～15:00 参加44人

会場：東北工業大学一番町ロビー2階ホール

(オンライン同時開催)

講師：寺澤慎吾(当館学芸員)

- ・第14回「仙台北下の町屋と町並みー過去・現在・未来ー」

日時：令和5年10月28日(土) 13:30～15:15

会場：東北工業大学一番町ロビー2階ホール(オンライン同時開催)

講師：中村琢巳氏(東北工業大学建築学部建築学科准教授)

水野沙織(当館学芸普及室長)



第13回 まちなか博物館講座

⑤教職員向け研修

- ・社会教育施設連携研修〈仙台市教育委員会文化財課と共催〉

博物館・文化財課の学校向け出前授業や文化財課施設の活用方法等を紹介。

日時：令和5年7月28日(金) 9:30～12:00

会場：史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設 学習室等

講師：当館指導主事、文化財課職員

- ・博物館活用研修〈博物館主催〉

博物館学習の具体例等を紹介。

日時：令和5年7月31日（月）9:30～12:00

会場：仙台市教育センター第9研修室

講師：当館指導主事



博物館活用研修

- ・小中学校図工・美術科研修〈仙台市教育センターと共催〉

講話や体験活動等を通して、図工・美術科における博物館の活用について紹介。

日時：令和5年8月2日（水）9:30～15:30

会場：仙台市教育センター

講師：当館指導主事・学芸員、教育センター指導主事



小中学校図工・美術科研修

（2）市民センター、図書館との共催

①仙台市博物館巡回講座〈市民センターと共催〉

博物館所蔵の文化財を紹介しながら、仙台の歴史と文化の魅力を語る。

会場（市民センター名）：幸町、水の森、中田

講座名：「伊達政宗」「仙台藩の武具と工芸品」「江戸時代のアートな仙台」
「体験！プレイミュージアム」

予定件数：11件（4講座×2会場、3講座×1会場）

講師：当館指導主事及び学芸員

②仙台市博物館工作教室〈市民センターと共催〉

親子でふれあいながら伝統玩具を作り、歴史や文化への興味を涵養する。令和5年度は「からくり玩具『とんだりはねたり』をつくろう」を実施。

会場（市民センター名）：将監、高砂、吉成、六郷、根白石

予定件数：5件

講師：当館指導主事



仙台市博物館工作教室

③仙台市史講座〈市民センターと共催〉

市史編さん事業の研究成果を地域に還元する。

- ・第45回「景観から探る中山地区の歴史」

日時：令和5年7月29日（土）13:30～15:00

会場：仙台市中山市民センター 会議室

講師：竹原万雄氏（大学東北アジア研究センター
上廣歴史資料学研究部門助教）

- ・第46回「仙台藩の鷹狩」（仮）

日時：令和6年2月24日（土）10:30～12:00

会場：仙台市吉成市民センター

講師：堀田幸義氏（宮城教育大学大学院教育学研究科教授）



第43回 仙台市史講座

④図書館連携講座〈仙台市図書館と共催〉

仙台の歴史や美術をテーマに当館職員と図書館司書が講座やブックトークを行う。

- ・「伊達政宗騎馬像と「杜の都」仙台」(仮)

日時：令和5年9月23日(土・祝)13:30～15:00

会場：仙台市太白区中央市民センター3階・大会議室

講師：服部佳子氏(仙台市太白図書館司書)・中武敏彦(当館職員)

- ・「“歴史”をきっかけに“自分”を知る」(仮)

日時：令和5年11月18日(土)13:30～15:00

会場：仙台市生涯学習支援センター5F 第1セミナー室A・B・C(パルシティ仙台内)

講師：仙台市榴岡図書館職員・明石治郎(当館職員)

⑤その他

諸団体・諸機関からの要望に応じて講師を派遣

2 情報発信

(1) 印刷物

- ・「調査研究報告 第44号」令和6年3月31日発行 700部
- ・「仙台市博物館60年記念誌(仮称)」令和5年12月発行 1,500部
- ・「博物館だより」(当館の旬の情報を紹介するリーフレット) vol.209～212 各12,000部
- ・「令和6年度展覧会案内」(展覧会情報を紹介するリーフレット) 60,000部
- ・「仙台市博物館要覧」 3,000部
- ・「仙台市博物館からのご案内」(学校向け教育普及事業の紹介リーフレット)12,000部
- ・「博学だより」(学校向け情報等を紹介する電子版通信)年4回発行

(2) 動画の制作・配信

- ・「のぞいてみよう参勤交代—仙台藩お殿様の旅 第二弾!」(現在制作中)
- ・「伊達武将隊と行く!はっけん!仙台市博物館」
「お出掛け編〈大橋〉」、「お出掛け編〈仙台城登城〉」(せんだいTubeにて4/6から配信)
シリーズ続編も2本制作予定

(3) SNS等での発信

博物館ホームページやツイッターを活用し、所蔵資料の紹介やイベント案内、館周辺の自然や季節の移ろいを伝える写真、出前講座・授業の報告などを随時発信。

(4) 夏休み自由研究サポートプロジェクト

ホームページのキッズコーナー等に調べ学習サポートページを開設。学習に役立つページの紹介と各種ワークシート等をダウンロードできるようにする。

(5) ガイドアプリ（ポケット学芸員）の活用

スマートフォンやタブレットを使って収蔵資料などの解説を文字や音声、画像で知ることができるアプリ「ポケット学芸員(Pocket Curator)」を活用し、200 件程度の収蔵資料・項目を紹介。令和5年度も追加予定。

(6) 収蔵資料データベースの構築・公開

令和5年度から博物館資料のデジタル化とデータベースの構築に着手。令和6年3月までに重要文化財など主な収蔵資料情報について、インターネット上で公開予定。

3 ミュージアム間連携

(1) 仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA)

仙台・宮城地域の多様な館種の博物館施設が結成したネットワーク。現在 16 施設が参加。当館は事務局の一員として運営に参加。

①研修・情報交換会の実施

②SMMA イベント「ミュージアムユニバース」への参加

(2) 仙台歴史ミュージアムネットワーク (歴ネット)

仙台の歴史や文化についての幅広い関心に応えるため、市内9つの歴史・文化施設が連携して結成したネットワーク。事務局の一員として運営に参加。

①歴ネットクイズラリーの実施

歴ネット各館（8館）の展示施設内にあるクイズに答えてスタンプを集める。4館、7館以上達成者にはオリジナルグッズをプレゼントする。

期間：令和5年10月～令和6年1月

会場：参加館のうち、仙台市博物館を除く8施設。

②SMMA イベント「ミュージアムユニバース」への参加

歴ネット参加館でトークイベント等を行い、参加各館のPRを行う。

③仙台伝統門松の復元展示

仙台伝統門松を復元し、歴ネット各館（7館）に展示する。

期間：令和5年12月～令和6年2月

会場：参加館のうち、仙台市博物館と仙台城見聞館を除く7施設。

研修：「ケンダイ（しめ縄）作り」

日時：令和5年12月



仙台伝統門松の復元展示
(宮城野図書館)

4 資料レスキュー事業

①仙台防災未来フォーラム 2024 への参加（ブース出展及び関連冊子の販売・配布）

日時：令和6年3月

②せんだい 3.11 メモリアル交流館での出張パネル展

会期：令和6年春 2～3週間前後

5 ガイドボランティア「三の丸会」

・会員数：72人

・活動への支援：令和6年度のガイド活動再開に向けて、当館職員を講師とした講座を複数回開催。

三の丸会会報の発行に際し、当館職員が一部記事を寄稿。

※当館の休館に伴い、ボランティア団体（三の丸会）も、令和6年3月まで解説活動を休止。

6 仙台市博物館友の会

・会員数：236人

・活動への支援：当館職員及び関係者を講師とした会員向け講座の開催（2回）

文化財・施設等の見学セミナーの開催（1回）

※休館中の令和4・5年度は、令和3年度会員が継続して入会し、活動を計画。